

事業番号	04 09 12	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	在宅重度心身障がい児集団療育事業				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	障がい者支援課	
	施策の総合的展開	6-2 いきいきと安心して暮らせる社会づくり 2 障がい者支援の充実				E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S54 ~		

1 事業の概要

目指す姿	在宅の重度心身障がい児等とその保護者を合宿させ、双方のリフレッシュも兼ねた集団遊びなどに加えて、医療関係者を交えた学習や、生活指導、機能回復訓練、介助訓練、各種相談を含めた機能回復訓練等を行う団体に対し財政的支援を行う。
------	--

現状（予算編成時）	在宅の重度心身障がい児を介護している家族の負担は重く、24時間365日続く心労と身体的疲労が、家族の生活に重くのしかかっている。一方で、継続的な療育により、在宅重症児の心や知を育て、生活や人生の質を高めるとともに、障がい児の可能性を追求するためには、同居する家族等が機能訓練等の専門的な知識を身につけて、介護に当たることが重要であるが、団体の主催する事業参加者は例年ほぼ横ばいになっている。
-----------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施：実施は困難	県全域を対象とした事業であるため。 在宅重度心身障害児集団療育事業補助金交付要綱

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	在宅重度心身障がい児及びその家族にとって数少ない外出の機会を保証し、障がいの軽減や生活能力の向上を図り、将来の社会参加へとつなげていく。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
	在宅重度心身障がい児集団療育事業補助金給付	補助金	事業を実施する団体に対して予算の範囲内で対象経費に補助金を交付する	2,060	2,047	1,855
合計			2,060	2,047	1,855	

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	2,060	2,060	2,060	1,855
	補正予算				
	合計(A)	2,060	2,060	2,060	1,855
	一般財源				
	県債				
	国庫支出金				
	その他	2,060	2,060	2,060	1,855
	決算額(B)	1,712	1,759	2,047	
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費	826	826	826	826	
概算事業費(B(A)+C)	2,538	2,585	2,873	2,681	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		目標	成果	達成状況	
団体実施事業参加人数	272人	270人	294人	達成	300人

目標に対する成果の状況	団体の行う機能回復訓練等事業を複数回(4団体計7回)行うことにより、参加者数が増加した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 在宅重度心身障がい児及びその家族にとって数少ない外出の機会を保証し、在宅重症児の心の安定と生活能力の向上を図り、将来の社会参加へつなげていくため、引き続き当事者団体の行う機能回復訓練事業等に対し財政的支援を行っていく。
--------------------	--